

## 1 入館（県立武道館）について

- (1) 大会当日に入館できるのは、選手（1※）・監督（※2）・審判員・役員・救護係・補助員のみとする（無観客）。  
（1※）出場者1名の場合は1名の打込相手を許可する。  
（2※）各所属の監督者は1名のみとする。その他の者の入場者は認めない。
- (2) 開館は8時とし、個々での入館はできない。選手は各所属でまとまって入館する。入館の際、「健康チェックシート」を代表者がまとめて提出する。  
上記書類に不備があった場合は入館させない。
- (3) 入館時はマスク着用とする（原則、出館時までマスク着用）。
- (4) 入館時は1列に並び入館し、サーモグラフィーにて検温を行い「37℃」以上の者は、体温計で再検温し、「37℃」以上であれば入館させない。

## 2 更衣について

- (1) 更衣場所については、入場の際に案内する。
- (2) 更衣後、全ての荷物は観覧席に運び、各所属でまとめて置く。その後、会場に入る。更衣室での休憩・飲食は禁止とする。

## 3 観客席について

所属ごとに場所を指定し、各々で密にならないように待機する。

## 4 練習会場について

- (1) 武道館内の移動はマスク着用とする（ウォーミングアップ時は外してもよい）。
- (2) ウォーミングアップにおいても、所属ごとの会場を指定する。
- (3) ウォーミングアップ終了後は、観客席で待機する。

## 5 開会式・表彰式・閉会式について

- (1) 参加者全員マスク着用の上、1メートル以上の距離をとる（役員・審判・救護係・補助員・選手）。
- (2) 簡素化を図り短時間で終了する。

## 6 試合時について

- (1) 選手は、試合前及び試合後には手指消毒を徹底する（各会場に消毒液あり）。
- (2) 試合直前にマスクを外すが、マスクは必ず各自で用意した袋等に入れる。
- (3) 試合のない選手は必ずマスクを着用する。
- (4) 選手は試合の5試合前から試合会場に入場できる。試合終了後は観客席に戻る。
- (5) 選手は会場では、指定された待機場所で待機する。
- (6) 試合場・観客席からの声を出しての指示、応援は禁止する（「まて」の間の監督の指示は可）。

- (7) 審判については主審、副審、ジュリー全てがマスク着用とする。
- (8) 監督は選手の試合が3試合以上開く場合は観客席で待機する。

#### 7 消毒について

- (1) 全ての者が会場入退時に、その都度「手指消毒」を行う（各会場に消毒液あり）。
- (2) 10試合を目途に試合場畳を消毒する。

#### 8 飲食について

- (1) 冷水器の使用は禁止する。
- (2) 観覧席での軽食は認めるが、控室や更衣室での飲食は禁止する。対面での飲食は禁止する。
- (3) 役員等の当日の昼食（弁当）は準備しない。

#### 9 その他

- (1) 今大会一週間前に東京で開催される全日本学生優勝大会に出場する選手については、特例措置としてエントリーを認める。理由として、同大会に出場するに当たりPCR検査陰性が確認されているため。但し、行程において各選手が自覚ある行動をとること。
- (2) 石川県外からエントリーする選手についても、特例措置として大会2週間前の県外居住を認める。但し、来県後、直ちに各自でPCR検査（自費）を実施することとし、陰性が認められるまでは練習開始を認めない。大会当日、会場入場の際にPCR検査陰性記録（コピー可）を係員に提出のこと。
- (3) 大会終了後2週間以内に感染が発生した場合は、直ちに大会事務局への報告を義務付ける。